

参加
無料

平成28年度 地域がん医療薬剤師養成基礎講座

第6回がん薬物療法研究討論会

※北海道医療大学 薬剤師支援センター 認定薬剤師研修制度 認定研修

日時 平成29年2月25日(土)13:00～16:45

場所 札幌全日空ホテル 24階 白楊の間
札幌市中央区北3条西1丁目2番地9

定員 150名

単位

【認定単位】

- ・認定薬剤師研修制度 (2単位)
- ・外来がん治療認定薬剤師 (2単位)
- ・緩和薬物療法認定薬剤師 (2単位)
- ・日本医療薬学会認定がん専門薬剤師 (1単位)



※プログラムは都合により変更となる場合がございます。

【プログラム】 総合進行：唯野 貢司 (北海道医療大学 客員教授)

13:00～13:05 開会あいさつ

北海道医療大学大学院薬学研究科長 和田 啓爾

13:05～13:44 研究紹介 [Part1]

座長：鈴木 直哉 (北海道消化器科病院 薬剤部)

- ▶ 低用量シスプラチン+ゲムシタピン療法における制吐療法、及び悪心・嘔吐関連因子の調査
小樽市立病院 薬剤部 桑山 果織
- ▶ 頭頸部癌TPF療法における口腔粘膜炎に対する半夏瀉心湯の有用性の検討
恵佑会札幌病院 薬剤科 出町 拓也
- ▶ S-1 隔日投与方法による投与状況とその有効性と安全性について
砂川市立病院 薬剤部 田中 喜倫

13:44～14:23 研究紹介 [Part2]

座長：坂田 幸雄 (市立函館病院 薬局)

- ▶ 非小細胞がんシスプラチン/ペメレキセド療法施行患者におけるポリファーマシーの実態調査
KKR札幌医療センター 薬剤科 畠山 智明
- ▶ がん薬物療法におけるG-CSFの使用実態調査
函館五稜郭病院 薬剤科 辻 俊輔
- ▶ がん化学療法時のHBVスクリーニングに対する医療安全対策の構築 一薬剤師の役割について一
札幌東徳洲会病院 薬剤部 徳留 章

***** 14:23～14:35 休憩 *****

14:35～15:14 研究紹介 [Part3]

座長：和泉 早智子 (東札幌病院 薬剤課)

- ▶ 緩和ケアチームの介入が麻薬廃棄量に与える影響
JCHO札幌北辰病院 薬剤科 鈴木 智子
- ▶ フェンタニル貼付剤からオピオイド注射薬への変更とレスキュー回数についての検討
帯広厚生病院 薬剤科 谷口 雄人
- ▶ 当院におけるタペンタドールの使用経験
済生会小樽病院 薬剤課 鈴木 景就

***** 15:14～15:30 休憩 *****

15:30～16:40 特別講演

座長：平野 剛 (北海道医療大学大学院薬学研究科 教授)

- ▶ **がんチーム医療において薬剤師力をどう発揮するか！**
大垣市民病院 薬剤部長 吉村 知哲

16:40～16:45 閉会あいさつ

北海道医療大学大学院薬学研究科 教授 齊藤 浩司

※ 研究紹介の内容は、すべて「第26回日本医療薬学会」、
「第10回日本緩和医療薬学会年会」において、すでに発表されたものです。

下記ホームページよりお申し込みください。

※お申し込み後、一週間経過してもメール返信がない場合は、事務局までご連絡下さい。

【本学 がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン ホームページ】

<http://www.hoku-iryu-u.ac.jp/~gakumu/gp/ganpro/>

「地域がん医療薬剤師養成基礎講座 申込フォーム」より
必要事項をご記入の上、送信してください。

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン事務局
〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757
TEL.0133-23-1211 (内線2143)
FAX.0133-23-1669
E-mail.ganpro@hoku-iryu-u.ac.jp

北海道医療大学 がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン事務局行

FAX.0133-23-1669

以下の申し込みフォームの各項目に必要事項を記入し、送信して下さい。

受講希望の講座

2017年 2月25日(土) 第6回がん薬物療法研究討論会

ふりがな

氏名 [必須]

メールアドレス [必須]

住所 [必須]

〒

-

TEL.

()

職種 [必須]

病院薬剤師 ・ 薬局薬剤師 ・ 看護師

その他

(その他を選んだ方は、職種名を記入してください)

北海道医療大学 薬学部同窓会 [必須]

会員 ・ 非会員 (一般)

所属 (施設名)

※ご記入いただいたメールアドレス宛に申込確認のご連絡をさせていただきます。お間違いのないようご注意ください。